

礼拝プログラム ※主の導きにより変わる事があります

- 黙祷 御言葉に耳を傾け、心を主に向けましょう。
- *賛美 179番
- *交読文 1番
- *使徒信条 会衆一同
- *頌栄 174番
- 礼拝のための祈り 働き人 川合ゆきえ
- 賛美 358番
- メッセージ バビロンの中で秀でた者となるために(ダニエル1章)
- 御言葉を適用する祈り .. 会衆一同
- 賛美 399番
- 献金感謝の祈り パスター
- 報告と歓迎
- *主の祈り 会衆一同
- *祝祷 パスター

祈禱課題

- この教会が神の御声を聞いて御心を行う教会となるように
- 病、貧しさ、悲しみの内にある兄弟姉妹のために
- 兄弟姉妹達がキリストの香りを豊かに世に放ち、仕事、事業が祝福されるように
- 主に忠実で御霊に満ちた奉仕者が70名与えられるように
- 終末の災いに実際に直面している兄弟姉妹の守りのために

祝福の御言葉(下線にご自身のお名前を入れて宣言して下さい)

_____は、以前はやみであったが、今は主にあつて光となっている。光の子らしく歩きなさい。光はあらゆる善意と正義と真実との実を結ばせるものである。主に喜ばれるものがなんであるかを、わきまえ知りなさい。実を結ばないやみのわざに加わらないで、むしろ、それを指摘してやりなさい。彼らが隠れて行っていることは、口にするだけでも恥ずかしい事である。(エペソ 5:8-12)

愛する____、いつも従順であったように、...恐れおののいて自分の救いを達成してください。神は、みこころのままに、_____のうちに働いて志を立てさせ、事を行なわせてくださるのです。すべてのことを、つぶやかず、疑わずに行ないなさい。それは、_____が、非難されるところのない純真な者となり、また、曲がった邪悪な世代の中にあつて傷のない神の子どもとなり、いのちのこことばをしっかりと握つて、彼らの間で世の光として輝くためです。(ピリピ 2:12-16)

昨今のニュースを見ていると、日本も世界も民主主義の自由さが無くなりつつあり、反キリスト的な思惑を持った権力者達が、強引に、墮落と混乱へと世界を導こうとしているのを感じる。全ての上におられる神の主権を人が奪い、人が神のようになろうとし、真理を退け不法がはびこっていく様子を”バビロン化”と言うが、このバビロンの起源は、ノアの洪水のすぐ後、あのバベルの塔に発端がある。かの時、ノアの恥を覆って祝福されたセムの子孫達は、自分達の定住地を離れ、ノアの恥を晒したハムの子孫達の住んでいるシヌアルの地へ移動し、定住した。シヌアルの地は、メソポタミア平原、すなわち後のバビロンであり、今のイラクの地方に位置するが、この地は代々、神の民を誘惑し(ヨシュア 7:21)、神の国の器を奪い(ダニエル 1:2)、罪悪が安置される所(ゼカリヤ 5:11)である。そして現在、この「シヌアルの地」から出たモスLEM達が、世界各国へ進出し、オイルマネーを背景に実権を掌握しつつあり、キリスト者を迫害し、殺害し、世界を暴力と恐怖で支配しようとしている。元々「バベルの塔」は、神と共に歩むべきセム族が、呪われるべき性質のハム族と妥協し、混ざり合い、造られて行つたが、今まさに、神の民が世と妥協を繰り返した結果、世界のバビロン化が一層進んでしまった。私達はこれを悔い改め、偽りに対して妥協しない姿勢を身に着けるべきである。本日、バビロンの中にあつても妥協せず信仰を貫き通し、かえって素晴らしい証を立てて行つたダニエル達から学びたい。

『主はユダの王エホヤキムと、神の宮の器具の一部とを、彼(バビロンの王)の手にわたされたので、彼はこれをシナル(シヌアル)の地の自分の神の宮に携えゆき、その器具を自分の神の蔵に納めた。』(2節) イスラエルは神に不従順だった故に、全イスラエルと、聖なる器たちはバビロンへ運び込まれてしまった。その邪悪な国の中にあつても、信仰を貫き通し、そのゆえに主から守られ、祝福され、栄え、王に対し、国全体に対し、素晴らしい主のあかしをした信仰の偉人たちがいた。ダニエルと3人の友人たちである。彼らは、少年だった時、祖国イスラエルが攻め落とされ、捕囚としてバビロンに連れて行かれた。バビロンは全世界から捕囚して来た人々の中から、生まれも育ちも申し分なく、知恵、知識、思慮において王宮に仕えるに相応しい若者たちを、アシュペナズという王室の学者に委ね、政治、経済、文化、哲学、言語などを、3年の間、特別教育をさせた。今で言う所の最高学府、東大やハーバード大などの元である。『ダニエルは王の食物と、王の飲む酒とをもって、自分を汚すまいと、心に思い定めた。』(8節) ダニエル達はバビロンという国の中で、そこの飲み食いに染まる事なく、主の禁じたものを取り入れまいとして、ただ自分達には野菜を食べさせ、水を飲ませて下さいと宦官の長に願ひ出、十日だけ試みる事が許された。『十日の終りになってみると、彼らの顔色は王の食物を食べたすべての若者よりも美しく、また肉も肥え太っていた。』(15節) 神の民が御言葉に従って摂り入れるものは、世の価値観からすれば頼り無いかのように見えるが、実は世の飲み食いのほうが不健全で、神の国の飲み食いのほうがはるかに健全なのだ。そればかりではない。主は、主の道に歩もうとする人を守り、栄えさせて下さる。『この四人の者には、神は知識を与え、全ての文学と知恵にさとい者とされた。ダニエルはまた全ての幻と夢とを理解した。』(17節)

現在を生きる私達にも、世というバビロンが、世の言葉、世の価値観を飲み食いさせようとして来る。しかし私達は、世が食べさせようとして来るあらゆる価値観や知識を、全て御言葉に照らし合わせ、主が禁じたものは摂り入れず、むしろ、御言葉を摂り入れて行くなら、世の何者にも勝るものへと、主がして下さる。『王が彼らと語ってみると、彼らすべての中にはダニエル、ハナニヤ、ミシャエル、アザリヤにならぶ者がなかった』(19節) 御言葉をよく食べ、よくテフィリンして行くなら、世の誰よりも知恵に秀でた者になるのだ。このバビロンの中で、ダニエル達は何度も異教的な価値観を押し付けられたり、主を礼拝する事を止めさせようとする企みが為されたが、彼らは主の故に、ことごとく主の道を貫き通した。そのため火の炉の中や、ライオンの穴にも投げ込まれたが、主はことごとく彼らを守り、かえって主の素晴らしさがその国に広まった。私達も、バビロンのような環境の中においても、主の道に歩む事を貫き通すなら、真実なる主がことごとく、私達に真実で返して下さり、逆にバビロンのほうが体制を崩して行くのである。ダニエル達のように、世の皆が取り入れている飲み食いをせず、むしろ御言葉をよく食べ、誰より秀でた者とされ、この日本と世界を造り変えて行く皆さんでありますように！ イエス様の名前によって祝福します！

横浜天声キリスト教会

礼拝 週報



集会案内

各礼拝はインターネットでライブ中継しております → <http://ustre.am/Ydeh> (Yは大文字)

日曜礼拝

1部礼拝 10:30 賛美 11:00 礼拝
食事/フェローシップ 12:00～
2部礼拝(韓国語通訳有) 14:00
聖書の学び 15:00

金曜徹夜祈禱会 21:00～

日々の集会

月～金 早天祈禱会 5:00～
火・木・金 賛美と祈りの集会 13:00～
火～木 夜の祈禱会 19:30～

水曜集会

1部 13:00～
2部 19:30～

アクセス

横浜市営地下鉄・伊勢佐木長者町駅
6番B出口を出てまっすぐ徒歩5分
JR・関内駅より徒歩10分
京急線・日ノ出町駅より徒歩10分

関内駅から伸びる大通公園沿い、
伊勢佐木警察署の向かい対角線上にあり、
1Fがファミリーマートになっております。



聖書メッセージを携帯で
聖書メッセージをメールで
毎日携帯にお届けします。
左記コードを読み込み、
空メールを送信するだけ！



〒231-0058

パスター: 林和也

神奈川県横浜市中区弥生町2-17 ストックタワー大通公園I-201

TEL/FAX: 045-326-6211

Homepage: <http://voh.plala.jp/>

email: ephes_03-tensei@yahoo.co.jp



モバイルサイト